(様式１)　　　　　　　　　　　　　　**評　価　調　書**

|  |  |
| --- | --- |
| 評価テーマ | 福岡県農業の次代を担う「人財」の育成 |
| 重点目標：先進技術と高い経営感覚を備えた新規就農者の育成確保  目標：卒業生・修了生の新規就農者割合６５％ | |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施計画  養成科  １　就農を目指す学生の確保  ・HPでの情報発信、学校訪問の実施、オープンキャンパスの実施、等  ２　就農に向けた意識啓発、就農意欲向上  ・農家留学研修の強化、インターンシップの充  実・強化、等  ３　就農につながるスキルアップ  ・農業新技術の理解促進、農業経営への理解促  進・実践力強化、各種資格・免許取得、等  ４　就農機会の拡充  ・就農相談会、ｲﾝﾀｰﾝｼｯﾌﾟ受入経営体のﾘｽﾄ化、農業経営者との交流会  研修科  １　就農相談会  ２　先進農家研修  ３　普及指導センター・OBとの連携強化  ４　学校外部との連携強化  ５　入校希望者への個別相談 | |  | 実施実績  養成科  １　就農を目指す学生の確保  ・HP記事掲載数1.1回/月、学校訪問58校、ｵｰﾌﾟﾝｷｬﾝﾊﾟｽ3回のべ163名参加、等  ２　就農に向けた意識啓発、就農意欲向上  ・農家留学研修1学年全学生実施、インターンシップ法人・総合ｺｰｽ全学生実施、等  ３　就農につながるスキルアップ  ・農業DXへの取組み、経営力強化のカリキュラム実施、各種資格・免許取得、等  ４　就農機会の拡充  ・就農相談会８名、受入経営体ﾘｽﾄ化、農業経  営者との交流会、等  研修科  １　就農相談会：2回45名参加  ２　先進農家研修：研修生１５名実施  ３　普及指導センター・OBとの連携強化：相談者のべ５３名  ４　学校外部との連携強化：研修会３回  ５　入校希望者への個別相談：相談件数２２件 | |
| 指標 | 目標  　卒業生・修了生の就農者割合６５％ | 指標 | 今年度実績  就農者割合６３％(達成度９７％)  養成科25/48名、研修科15/15名 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 評価  A：4名  B：1名 | A　成果が出ており、評価項目・目標への対応を行っている。 | B　一定の成果が出ており、課題への対応を行っている。 | C　現段階では成果が見えにくいが、課題への対応を行っている。 | D　成果が見えず、課題への対応まで至っていない。 |
| 評価委員からの助言、提案事項  ・評価書の記載内容がわかりやすく整理されており、数値目標、達成状況も適切で、細やかな対応がなされている。  ・「農家留学研修」を強化して（学生に）経験を積ませることが重要。  ・農業情勢がめまぐるしく変化する中、農業経営は重要であり、簿記のスキルアップが重要。合格率向上をお願いする。  ・農業に対し視野を広げる、多くの体験を積ませる意味においても、農業専用バイトアプリ等の活用を学生等に紹介することも有効だと考える。 | | | | |